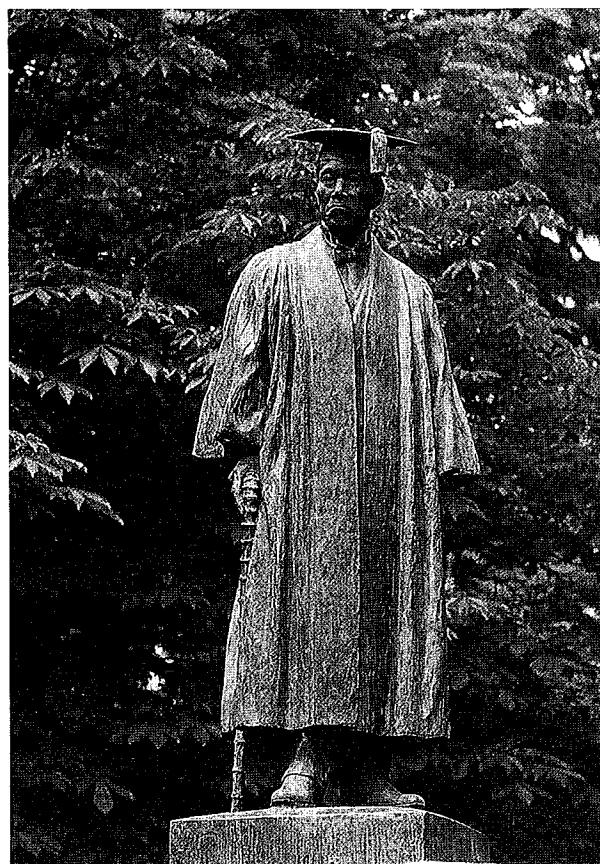


# 奥島14代総長を迎えて



校友会

鹿児島県支部総会

7月15日開催



奥島 孝康総長



■発行  
早稲田大学校友会  
鹿児島県支部

■住所  
鹿児島市金生町3-1  
山形屋本部秘書室  
☎099-227-6310㈹

## 総長紹介

**奥島 孝康氏**

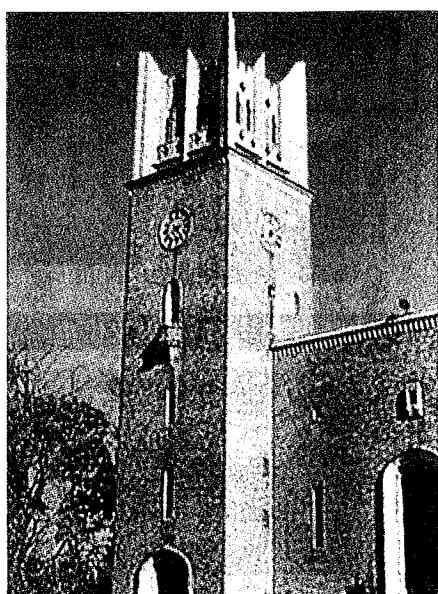
早稲田大学第十四代総長・法学  
部教授 法学博士 商法（商法・  
経済法）専攻。

一九三九年、愛媛県北宇和郡日吉村に生まれる。県立宇和島東高校を卒業し、早稲田大学第一法学部に入学。一九六九年、大学院法学研究科博士課程修了。一九七六年、教授・法学博士となる。法学部長時代にはカリキュラム改革を実現し、「法律コース」「国際関係コース」「公共政策コース」の三つのコース制を導入するとともに、他大学出身教員の大量採用に踏み切った。

星稲田大学は、グローバルな視野に立ち、ローカルな野性味と行動力をもつ若者を育成することが第二世纪の課題でなければならぬと語る。また、研究・教育を活性化し、財政基盤を確立するとともに、建学

は、『現代会社法における支配と参加』（成文堂）、『プレップ会社法』（弘文堂）、『会社法の基礎』（日本評論社）などがある。翻訳や論文も多数ある。

趣味は山歩き。座右の銘は「自恃自信、自反自責」。「早稲田大学は下町の太陽であれ」と語る。



## スケジュール

*開催日	平成12年7月15日(土)
*場所	城山観光ホテル 〒890-0016 鹿児島市新照院町41-1 TEL 099-224-2211 FAX 099-224-2222
*スケジュール	①総会 17:00~17:20 飛鳥の間 ②総長講演 17:30~18:20 飛鳥の間 ③懇親会 18:30~20:00 飛天の間
*主催	早稲田大学校友会鹿児島県支部
*会費	懇親会費 6,000円 事務運営費 1,000円
*総会	(時間: 17:00~17:20 会場: 飛鳥の間) 1) 平成11年度事業報告及び決算報告の件 2) 支部規約変更の件 3) 役員改選の件 4) その他
*総長講演	(時間: 17:30~18:20 会場: 飛鳥の間) 早稲田大学総長 奥島 孝康氏 タイトル未定
*懇親会	(時間: 18:30~20:00 会場: 飛天の間) お楽しみ抽選会 他 総長、大学関係者も参加されます。

# みなさまのご支援お願いいたします



早稲田大学総長  
創立125周年記念事業募金実行委員会委員長  
奥島孝康

奥島 孝康



早稲田大学校友会鹿児島県支部長  
松元 茂

松 元 茂

## 志学としての早稲田のビジョン

私立大学は、「志によって立つ大学」(志立大学)であり、「建学の精神」を堅持しなければならない、というのが私の基本的な考え方であります。21世紀には早稲田大学の建学の理念(教旨)を実現するため、「独創的な先端研究への挑戦」「全学の生涯学習機関化」「地球市民の育成」という3つの目標を設定し、これを早稲田大学の第二世紀宣言として、ソフト・ハード両面にわたる抜本的な改革に着手することにいたしました。

ここにお示しする創立125周年記念事業は、21世紀に期待されるハイレベルの大学教育と志の高い学生の育成をめざし、社会の期待・要請に応えていくために必要不可欠の事業と位置づけております。

つきましては、新生早稲田大学に是非ともご注目いただくとともに、忌諱のないご意見・ご要望、そして旧に倍するご指導・ご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

## 新世紀の大学づくりを支援

早稲田大学は21世紀の2007年、創立125周年を迎えます。これを機に、新世紀にふさわしい大学の構築を目指しています。奥島総長が掲げる3つの目標を早稲田大学第二世紀宣言として創立125周年記念事業計画をスタートさせました。その中におきまして「インテリジェント教育研究棟2棟の建設」「新学生会館」「大隈講堂の多機能型文化ホールへの再生」など「グローカル・ユニバーシティ」にふさわしい多くの記念事業が予定されています。

これら記念事業達成のためには募金の成功が不可欠であり、とりわけ募金実行委員会委員長、奥島総長におかれましては、全力を傾注して奮闘努力されておられるところであります。一方、私ども鹿児島県の校友といたしましても大いに支援していくかなければならないと存じます。

つきましては、皆様のご理解とご努力をどうかよろしくお願い申し上げます。

早稲田大学第二世紀を実現する

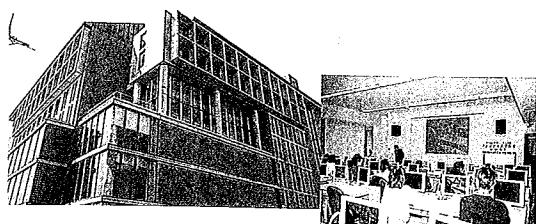
## 創立125周年記念事業計画大要



グローカル  
ユニバーシティへ、  
第二の建学

21世紀の地球社会を創りだす“地球市民”を育成する生涯学習機関としての「グローカル・ユニバーシティ」の実現に向け、特に緊急を要し、かつ社会的意義が高いと思われる事業を、創立125周年記念事業として選定いたしました。

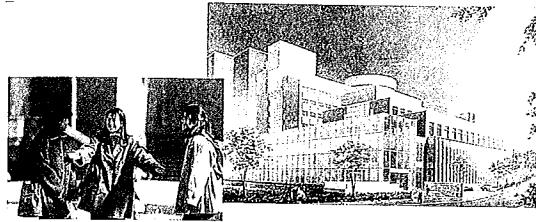
### インテリジェント教育研究棟2棟の建設



### ～ネットワーク型授業の拠点として～

21世紀の教育研究を担うモデル校舎となるインテリジェント教育研究棟2棟を清水正博記念館(14号館、1998年竣工:写真左)に続き、西早稲田キャンパス内に2棟建設します。ここではマルチメディア型・ネットワーク型授業環境を整備し、世界中の大学等との双方向型授業を展開します。

### 新学生会館の建設



### ～グローカル・ユニバーシティ創造の拠点として～

学生の自主性を尊重し、多彩な人材の出会いと切磋琢磨により自由闊達な早稲田文化を創造する場として、「新学生会館(仮称)」(完成予想図左)を戸山キャンパス内に建設します。課外活動の環境を整備・拡充することにより、早稲田スピリットの醸成を支援します。

### 大隈講堂の多機能型文化ホールへの再生



### ～グローカル・ユニバーシティ発信の拠点として～

早稲田文化の発信拠点としての役割を担い、1999年7月に東京都の歴史的建造物に指定された大隈講堂も1927年の竣工から70余年。新時代に向けて、より使いやすい多機能型文化ホールへと生まれ変わります。

# 早稲田の新しい時代を築くため

## 募金要項

■募金目標額 200億円(個人:100億円 法人:100億円)

### ■募金の種類

個人: 1口1万円(校友、父母、一般有志、教職員。)できれば複数口を8年間継続してご協力を願います。1万円未満のご寄付もありがとうございます。

法人: 1口の金額は特に定めておりません。

### ■募金の期間

2000年4月1日から2008年3月31日まで

### ■申込および振込方法

大学から校友の皆様に募金趣意書及び申込書が送付されます。

#### (1)毎年ご継続いただける場合

同封の「125寄付金自動振替申込書」に所要事項をご記入の上、お申し込みください。お振込みの手間が省けます。詳細は「125寄付金自動振替申込書」をご参照ください。

#### (2)一括払いの場合

同封の振込用紙(赤色4連式)に所要事項をご記入の上、郵便局または125募金取扱金融機関(振込用紙の裏面に記載してあります)の本支店でお振込みください。この場合のお振込み手数料は無料です。

※(1)(2)の申込書にある「稻門会」の欄には、現在、校友会地域稻門会、職域稻門会、有志稻門会等、各種団体に所属されている方はその団体名をご記入ください(振込用紙および自動振替申込書に添付してある記入例をご参照ください)。

※現金自動預払機(ATM)およびコンビニエンスストアでのお振込みはできませんのでご注意ください。

### ■寄付者の方への顕彰

ご寄付いただいた方全員の芳名録を作成いたします。また本寄付金額の累計額が8万円以上の方につきましては、「早稲田大学創立125周年記念事業募金寄付者銘板」(仮称)にご芳名をしり、未永く顕彰させていただきます。ご芳名については、寄付申込書に記載されたお名前で本学広報に発表させていただきます。なお、匿名も希望できます。

### ■名誉称号の贈呈

個人から多額のご寄付をいただいた方には、大学より名誉称号を贈呈させていただいております(金額は125募金をはじめ本学への寄付金の累計額)。

維持員	1億円以上
名誉賛助員	1千万円以上
稻志賛助員	500万円以上
賛助員	200万円以上

### ■寄付金に対する減免税措置

この寄付金は、所得税法施行令第217条第1項第4号・法人税法施行令第77条第1項第4号および所得税法第78条第2項第2号・法人税法第37条第3項第2号の規定に基づき、寄付金控除の対象となります。

#### (1)寄付金控除の内容

寄付金(但しその年に支出した寄付金の総額が、年間総所得金額等の25%を上限とする)が、1万円を超える場合には、その超えた金額がその年の課税所得から控除され、所得税が減額されます。

$$\text{減税金額(還付金額)} = (\text{寄付金額} - 1\text{万円}) \times \text{税率}$$

1999年分所得税の税率表による

課税所得金額	330万円未満	330万円~900万円未満	900万円~1,800万円未満	1,800万円以上
税金	8%	16~20%	30%	37%

※課税所得金額とは、給与等の収入金額(源泉徴収票の「支払金額」)から給与所得控除、配偶者控除、社会保険料控除等の諸控除額を引いた金額をいいます。

※特別減税等で最終的な税率は異なる場合があります。正確な税率については最寄りの税務署にお問い合わせください。

#### 〈寄付金額とそれに対する減税金額の一例〉

寄付金減税額の目安 (個人の場合の一例)	寄付金額とそれに対する減税額				
	5万円	10万円	50万円	100万円	200万円
5,000,000	122,400	3,200	7,200	39,200	68,400
7,000,000	242,400	3,200	7,200	39,200	101,200
9,000,000	481,600	6,400	14,400	78,400	158,400
10,000,000	619,200	6,400	14,400	78,400	158,400

※\*は寄付金額が寄付金控除の限度額を超えており、寄付金額=限度額で算出しました。

\*1,000円未満切捨て(表内の単位=円)。

#### (2)寄付金控除の手続き

寄付金控除の手続きは、寄付をしていただいた翌年の確定申告期間に、①本学発行の領収書②「特定公益増進法人証明書」(写)の2点を添えて、所轄税務署に申告してください。なお、振込用紙で郵便局・銀行でお振込みいただいた場合は、「振込金受領書」をもって本学の発行する寄付金の領収書に代えさせていただき、本学からはあらためて領収書を発行いたしませんので、大事に保管してください(紛失等の場合はお申し出いただければ領収書を再発行いたします)。

※新入生のご父母の方は税法上「学校の入学に係る寄付金」とみなされ、所得税の寄付金控除の対象となりませんので、予めご承知おき願います。

### ■法人からの寄付金について

会社等の法人からの寄付金につきましては、「法人用募金趣意書」および「法人用寄付申込書」をお送りいたしますので、お手数ですがご連絡願います。なお、寄付金は、全額を当該事業年度の損金に算入できます。



早稲田大学

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104

募金に関するお問い合わせは

TEL.03-5286-9759

FAX.03-5286-9801

#### Access Guide

ホームページ

<http://www.waseda.ac.jp/waseda125/>

E-mail

waseda125@list.waseda.ac.jp

Fax情報サービス

Fax:03-3575-1777(情報提供番号12511)

委員	委員長	副委員長	委員	委員長	副委員長	委員	委員長	副委員長	委員
玉川	岩切	西園	山根	森	増留	新原	米盛	富川	濱田
水流	尾堂	岩下	上原	大野	豊	新原	庄	春田	川畑
泰文	友紀	吉廣	一達	達郎	靖彦	章	貴朗	香樹	絢一
久治	文生	靖彦	章	豊	勝男	晃	二郎	滋	孝則
壇	生	靖彦	豊	豊	貴朗	晃	二郎	滋	一徳
堀内	吉田	栗山	豊	豊	豊	豊	豊	豊	岩坪
竜夫	良輔	博美	豊	豊	豊	豊	豊	豊	辛島
喜	守	博	豊	豊	豊	豊	豊	豊	磯
義	良輔	博	豊	豊	豊	豊	豊	豊	岩坪
誠	博	豊	豊	豊	豊	豊	豊	豊	史朗
誠	博	豊	豊	豊	豊	豊	豊	豊	大作

早稲田大学創立125周年記念事業  
鹿児島県支部募金実行委員会



## 第30回 早慶対抗ゴルフ大会

ハンディキャップ：ダブルペリア方式

入来城山ゴルフ俱楽部

順位	氏名	(アウト)	(イン)	トータル	HDCP	ネット
1	吉富 信雄(K)	(42)	(46)	88	18.0	70.0
2	大西 儀朋(W)	(39)	(39)	78	7.2	70.8
3	玉川 文生(W)	(39)	(46)	85	13.2	71.8
4	百田 陽一(W)	(50)	(47)	97	25.2	71.8
5	本坊 浩幸(K)	(46)	(38)	84	12.0	72.0
6	上原 昌徳(K)	(44)	(45)	89	16.8	72.2
7	内村 二郎(K)	(42)	(52)	94	20.4	73.6
8	秋葉 重貴(K)	(50)	(44)	94	20.4	73.6
9	新村 研二(K)	(42)	(45)	87	13.2	73.8
10	馬場 弘人(W)	(42)	(38)	80	6.0	74.0
11	本坊 修(K)	(42)	(50)	92	18.0	74.0
12	森澤 泰治(K)	(52)	(46)	98	24.0	74.0
13	尾堂 友紀(W)	(49)	(48)	97	22.8	74.2
14	保田 健(K)	(53)	(47)	100	25.2	74.8
15	本坊 吉朗(K)	(46)	(50)	96	20.4	75.6
16	大西 洋逸(W)	(51)	(45)	96	20.4	75.6
17	西園 靖彦(W)	(51)	(54)	105	28.8	76.2
18	田中 健作(W)	(46)	(52)	98	21.6	76.4
19	中尾 成昭(K)	(49)	(49)	98	21.6	76.4
20	本坊 松美(K)	(48)	(49)	97	20.4	76.6
21	諫訪 秀治(K)	(47)	(49)	96	19.2	76.8
22	新井 耕治(K)	(48)	(45)	93	15.6	77.4
23	中村 勝年(W)	(47)	(45)	92	14.4	77.6
24	石原 石(K)	(49)	(48)	97	19.2	77.8
25	増留 貴朗(W)	(50)	(54)	104	25.2	78.8
26	石窪 昭人(K)	(57)	(48)	105	25.2	79.8
27	田中 幸夫(W)	(60)	(58)	118	32.4	85.6

春日和とは、まさにこのことを  
言うのかと思うほどのコンディ  
ションに恵まれた五月四日(木)、第  
30回早慶対抗ゴルフ大会(記念大  
会)が入来城山GCで開催されま  
した。連休の真っ最中ということも  
あり、W11人、K16人と記念大  
会としては若干盛り上がりには欠  
けましたが、参加の意気込みは過  
去にも増して熱きものがありました。

人数で5人のハンディを背負う  
Wは、技術もさることながら「口  
撃」でも対抗。しかし5人のハン  
ディは大きく、14ポイントの大差  
でまたも破れてしまいました。お

ニスエルボーでスティングが出来  
ないため、なんと一組目のパー  
ティに同伴、Wのスコアを崩す作  
戦だつたはずが、逆に大西(洋)・  
玉川両氏の伸び伸びプレーをまね  
き、逆効果となりました。  
通算成績は、稲門10勝・三田20  
勝とまた差が開いてしまいました  
が、次回の秋は何とか一矢を報い

# 泥沼稻門!

## 通算成績またもWスコア

たいと思います。また、今回の記  
念大会にあたり賞品をご提供いた  
だきました皆様には、本紙をお借  
りしまして御礼申し上げます。有  
り難うございました。

### 上位10人の成績

念大会にあたり賞品をご提供いた  
だきました皆様には、本紙をお借  
りり難うございました。

州ラグビーフットボール協会など  
主催)が六月三日、鹿児島市の県  
立鴨池陸上競技場であり、伝統の

## 後半の追撃及ばず! 「フグビー」早明戦

第4回鹿児島招待ラグビー(九  
月)が六月三日、鹿児島市立鴨池陸上競  
技場であり、伝統の

早明戦が行われた。

前には上がり、須賀知事の始球式  
で熱戦の火蓋が切られた。

試合は前半、明治がタテの突破

と組織プレーを生かし、大きく

リード。後半に入り、我が早稲田

も反撃、7分、17分とトライ(ゴー

ル)を決め明治に得点を許さな

かったが前半の失点が大きく、追

い上げも後一歩及ばなかつた。

スタンドでは両校の校友を含め

六千人近い観衆が、激しいタック

ルや鋭いタテへの突破に大きな声

援を送った。

### 試合結果

明治大	24	0	24	14	3	17	早稲田
T	0	1	0	0	0	0	
G	0	0	0	0	0	0	
P	0	0	0	0	0	0	
前	1	2	2	0	14	17	計24

明治大	24	0	24	14	3	17	早稲田
T	0	1	0	0	0	0	
G	0	0	0	0	0	0	
P	0	0	0	0	0	0	
前	1	2	2	0	14	17	計24

